This Page Is Inserted by IFW Operations and is not a part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images may include (but are not limited to):

- BLACK BORDERS
- TEXT CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- FADED TEXT
- ILLEGIBLE TEXT
- SKEWED/SLANTED IMAGES
- COLORED PHOTOS
- BLACK OR VERY BLACK AND WHITE DARK PHOTOS
- GRAY SCALE DOCUMENTS

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning documents will not correct images, please do not report the images to the Image Problem Mailbox.

#4

Docket No.: 43890-433

IN THE UNITED STATES PATENT AND TRADEMARK OFFICE

In re Application of

Ryuichi SAKAI

Serial No.:

Group Art Unit:

Filed: August 30, 2000

Examiner:

For: APPARATUS AND METHOD FOR RECORDING ELEMENTARY STREAMS

CLAIM OF PRIORITY

Assistant Commissioner for Patents Washington, DC 20231

Sir:

In accordance with the provisions of 35 U.S.C. 119, Applicant hereby claims the priority of:

Japanese Patent Application No. 11-243243, filed August 30, 1999

A certified copy will be filed in due course.

Respectfully submitted,

MCDERMOTT, WILL & EMERY

Michael E. Fogarty/ Registration No. 36,139

600 13th Street, N.W. Washington, DC 20005-3096 (202) 756-8000 MEF:klm **Date: August 30, 2000**

Facsimile: (202) 756-8087

Docket No.: 43890-433

IN THE UNITED STATES PATENT AND TRADEMARK OFFICE

In re Application of

Ryuichi SAKAI

Serial No.: 09/651,890

Filed: August 30, 2000

Group Art Unit: 2712

Examiner:

For: APPARATUS AND METHOD FOR RECORDING ELEMENTARY STREAMS

TRANSMITTAL OF CERTIFIED PRIORITY DOCUMENT

Honorable Commissioner for Patents and Trademarks Washington, D. C. 20231

Sir:

At the time the above application was filed, priority was claimed based on the following application:

Japanese Patent Application No. 11-243243,

filed August 30, 1999

A copy of each priority application listed above is enclosed.

Respectfully submitted,

MCDERMOTT, WILL & EMERY

Michael E. Fogarty

Registration No. 36,139

600 13th Street, N.W. Washington, DC 20005-3096 (202) 756-8000 MEF:klm **Date: December 29, 2000**

Facsimile: (202) 756-8087

43890-433 09/651,890 8/30/2000 2712 SAKAI

日本国特許庁

PATENT OFFICE
JAPANESE GOVERNMENT

McDermott, Will & Emery

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されている事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office.

出 願 年 月 日 Date of Application:

1999年 8月30日

出 願 番 号 Application Number:

平成11年特許願第243243号

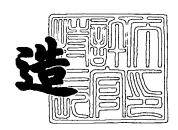
松下電器産業株式会社

2000年 8月18日

特許庁長官 Commissioner, Patent Office



川科



特平11-243243

【書類名】

特許願

【整理番号】

2142010020

【提出日】

平成11年 8月30日

【あて先】

特許庁長官殿

【国際特許分類】

G11B 20/10

【発明者】

【住所又は居所】 大阪府門真市大字門真1006番地 松下電器産業株式

会社内

【氏名】

坂井 隆一

【特許出願人】

【識別番号】

000005821

【氏名又は名称】 松下電器産業株式会社

【代理人】

【識別番号】

100097445

【弁理士】

【氏名又は名称】 岩橋 文雄

【選任した代理人】

【識別番号】

100103355

【弁理士】

【氏名又は名称】 坂口 智康

【選任した代理人】

【識別番号】 100109667

【弁理士】

【氏名又は名称】 内藤 浩樹

【手数料の表示】

【予納台帳番号】 011305

【納付金額】

21,000円

【提出物件の目録】

【物件名】

明細書 1 【物件名】

図面 1

【物件名】

要約書 1

【包括委任状番号】 9809938

【プルーフの要否】

不要

【書類名】 明細書

【発明の名称】 映像記録再生装置

【特許請求の範囲】

【請求項1】 デジタル放送を受信し、選択されたトランスポンダのデジタル放送データを複数の番組データを有するビットストリームに変換して出力する選局部と、前記選局部の出力の中からユーザーにより選択された単一の番組データのみを選択しそれ以外の番組データを削除したビットストリームを作成し出力する番組選択部と、映像または音声またはその他データの何れかの信号からエンコードされたビットストリームであるESに前記番組選択部の出力を分離し、各々のESをデコードするデコーダ部と、前記デコーダ部の出力である映像または音声またはその他データから成る信号を外部機器に出力する出力部と、前記番組選択部の出力からESを識別し、ESがある一定数以上存在する場合に、この一定数以上存在するESの中から予め設定された条件を満たすESのみを選択しそれ以外のESを削除するES選択部と、前記ES選択部の出力である選択されたESのみから成るビットストリームを記録する記録再生部とを備えたことを特徴とする映像記録再生装置。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【発明の属する技術分野】

本発明は、デジタルビデオテープレコーダ等のデジタル放送をビットストリームにて記録する映像記録再生装置に関するものである。

[0002]

【従来の技術】

従来、デジタルビデオテープレコーダなどの映像記録再生装置は、デジタル放送を記録する際、送られてきたデータをビットストリームのままで記録する手法をとっている。以下、図2を用いて説明する。図2はトランスポンダ、番組、ESの関係を示す図である。図2に示すように、デジタル放送では、一つのトランスポンダ(アナログ放送で言うところのチャンネル)の中に複数の番組を多重しており、また一つの番組は複数(もしくは一つ)のESからなっているので、デ

ジタルビデオテープレコーダなどの映像記録再生装置では、記録するビットレートを低く抑えるために、ユーザーが指定した番組以外の番組データを削除して指定された番組に関するデータのみのビットストリームを記録するようにしていた。尚、ESとはエレメンタリーストリームの略称である。

[0003]

図3は、従来の映像記録再生装置の構成を示すブロック図である。この映像記録再生装置は、デジタル放送を受信し選択されたトランスポンダのデジタル放送データをビットストリームに変換して出力する選局部21と、選局部21から送られてきたビットストリームからユーザーに選択された番組に関するデータ以外を削除したビットストリームを作成して出力する番組選択部22と、番組選択部22から送られてきたビットストリームを映像、音声などのESに分離し、各々をデコードして映像信号、音声信号を作り出すデコーダ部23と、デコーダ部23から送られてきた映像信号、音声信号などを外部に接続されたテレビなどに出力する出力部24と、番組選択部22から送られてきたビットストリームを記録する記録再生部25からなる。

[0004]

以上のように構成された従来の映像記録再生装置について、以下その動作を説明する。ユーザーが視聴したい番組を指定すると、選局部21は、その番組が放送されているトランスポンダを受信し、そのトランスポンダで送られているデジタル放送データをビットストリームに変換して番組選択部22に送る。番組選択部22では、そのビットストリームの中からユーザーが指定した番組に関するデータだけを選別して、それ以外のデータを削除したビットストリームを作成しデコーダ部23に送る。デコーダ部23では、送られてきたビットストリームから映像や音声などのESを分離し、その各々をデコードして映像信号や音声信号を作り出す。デコーダ部23で作り出された信号は出力部24に送られ、外部に接続されているテレビなどに出力される。

[0005]

また、番組選択部22は、同じようにユーザーが指定した番組に関するデータ だけを選別して、それ以外のデータを削除したビットストリームを作成し記録再 生部25にも送る。記録再生部25では、そのビットストリームを記録する。

[0006]

【発明が解決しようとする課題】

しかしながら上記の従来の構成では、例えばLSIの処理の都合上、最大12個のESまでしか記録することができないシステムでは、12個のESまでしか記録することができないにもかかわらず、上記従来の映像記録再生装置の構成では、記録する際にESの数をチェックしていないため、12個以上のESが存在した場合に、どのESを記録して、どのESを記録しないのかの判断がランダムに行われ、必ずしもユーザーが意図した記録動作を行わないことがあるという問題点を有していた。

[0007]

本発明は上記従来の問題点を解決するもので、ビットストリームを記録する前に、存在するESの数を数え、ESがある一定数以上存在する場合、その中から予め設定された条件を満たすESのみを選び、それ以外のESを削除することにより、ユーザーの意図に近い記録動作を容易に行う映像記録再生装置を提供することを目的とする。

[0008]

【課題を解決するための手段】

この目的を達成するために本発明の映像記録再生装置は、デジタル放送を受信し、選択されたトランスポンダのデジタル放送データを複数の番組データを有するビットストリームに変換して出力する選局部と、前記選局部の出力の中からユーザーにより選択された単一の番組データのみを選択しそれ以外の番組データを削除したビットストリームを作成し出力する番組選択部と、映像または音声またはその他データの何れかの信号からエンコードされたビットストリームであるESに前記番組選択部の出力を分離し、各々のESをデコードするデコーダ部と、前記デコーダ部の出力である映像または音声またはその他データから成る信号を外部機器に出力する出力部と、前記番組選択部の出力からESを識別し、ESがある一定数以上存在する場合に、この一定数以上存在するESの中から予め設定された条件を満たすESのみを選択しそれ以外のESを削除するES選択部と、

前記ES選択部の出力である選択されたESのみから成るビットストリームを記録する記録再生部とを備えた構成を有している。

[0009]

この構成によって、番組選択部の出力にESがある一定数以上存在する場合であってESの数が多過ぎて全てのESを記録できないときであっても、ユーザーの意図に近い記録動作を容易に行うことを実現することができる。

[0010]

【発明の実施の形態】

本発明の請求項1記載の発明は、デジタル放送を受信し、選択されたトランス ポンダのデジタル放送データを複数の番組データを有するビットストリームに変 換して出力する選局部と、前記選局部の出力の中からユーザーにより選択された 単一の番組データのみを選択しそれ以外の番組データを削除したビットストリー ムを作成し出力する番組選択部と、映像または音声またはその他データの何れか の信号からエンコードされたビットストリームであるESに前記番組選択部の出 力を分離し、各々のESをデコードするデコーダ部と、前記デコーダ部の出力で ある映像または音声またはその他データから成る信号を外部機器に出力する出力 部と、前記番組選択部の出力からESを識別し、ESがある一定数以上存在する 場合に、この一定数以上存在するESの中から予め設定された条件を満たすES のみを選択しそれ以外のESを削除するES選択部と、前記ES選択部の出力で ある選択されたESのみから成るビットストリームを記録する記録再生部とを備 **えたことを特徴としたものであり、ESがある一定数以上存在する場合に、その** 中から予め設定された条件を満たすESのみを選び、それ以外のESを削除する ことにより、番組選択部の出力にESがある一定数以上存在する場合であってE Sの数が多過ぎて全てのESを記録できないときであっても、ユーザーの意図に 近い記録動作を容易に行うことが可能であるという作用を有する。

[0011]

以下、本発明の映像記録再生装置の実施の形態について、図を用いて説明する

[0012]

(実施の形態1)

図1は、本発明の実施の形態1における映像記録再生装置の構成を示すブロック図である。11はデジタル放送を受信し、選択されたトランスポンダのデジタル放送データを複数の番組データを有するビットストリームに変換して出力する選局部、12は選局部11の出力の中からユーザーにより選択された単一の番組データのみを選択しそれ以外の番組データを削除したビットストリームを作成し出力する番組選択部、13は映像または音声またはその他データの何れかの信号からエンコードされたビットストリームであるESに記番組選択部12の出力を分離し、各々のESをデコードするデコーダ部、14はデコーダ部13の出力である映像または音声またはその他データから成る信号を外部機器に出力する出力部、16は番組選択部12の出力からESを識別し、ESがある一定数以上存在する場合に、この一定数以上存在するESの中から予め設定された条件を満たすESのみを選択しそれ以外のESを削除するES選択部、15はES選択部16の出力である選択されたESのみから成るビットストリームを記録する記録再生部である。

[0013]

以下その動作について説明する。ユーザーが視聴したい番組を指定すると、選局部11は、その番組が放送されているトランスポンダを受信し、そのトランスポンダで送られているデジタル放送データをビットストリームに変換して番組選択部12に送る。番組選択部12では、ビットストリームの中からユーザーが指定した番組に関するデータだけを選別して、それ以外のデータを削除したビットストリームを作成しデコーダ部13に送る。デコーダ部13では、送られてきたビットストリームから映像や音声などのESを分離し、その各々をデコードして映像信号や音声信号を作り出す。デコーダ部13で作り出された信号は出力部14に送られ、外部に接続されているテレビなどに出力される。

[0014]

また、番組選択部12は、同じようにユーザーが指定した番組に関するビットストリームだけを選別して、それ以外のデータを削除したビットストリームを作成しES選択部16にも送る。ES選択部16では、送られてきたビットストリ

ームから映像、音声などのESを識別し、ESがある一定数以上存在する場合、その中からある条件を満たしたESのみを選び、それ以外のESを削除する。たとえば、D-VHSでは、最大12個までのESしか記録することができないので、もし、番組選択部12から送られてきたビットストリームデータに13個以上のESが存在していた場合、優先順位の1番として映像のES、2番として音声のES、3番としてそれ以外のデータのESという様に順番をつけて、12個までのESを選択し、それ以外のESを削除する。ES選択部16で選択されたESのみのビットストリームは、記録再生部15に送られる。記録再生部15では、そのビットストリームデータを記録する。

[0015]

以上のように本実施の形態によれば、番組選択部の出力にESがある一定数以上存在する場合であってESの数が多過ぎて全てのESを記録できないときであっても、予め設定された条件を満たすESを容易に選択して記録できるようになり、ユーザーの意図に近い記録動作を容易に行うことができる。

[0016]

尚、上記実施の形態として、ES選択部16でのESの優先順位の1番が映像のES、2番が音声のES、3番がそれ以外のデータのESという場合について説明をしてきたが、この優先順位の1番が基本視聴契約されているES、2番がそれ以外のESという場合についても同様である。また、ES選択部16でESの数が多すぎたと判断したとき、優先順位をつけずに、すべてのESを削除して録画を行わないようにする場合(特に、録画実行すると課金されてしまうようなPPV番組の場合などに有効であるが、)も同様な構成で実現できることは、言うまでもない。

[0017]

【発明の効果】

以上のように本発明は、番組選択部の出力にESがある一定数以上存在する場合であってESの数が多過ぎて全てのESを記録できないときであっても、予め設定された条件を満たすESを選択して記録できるようになり、ユーザーの意図に近い記録動作を容易に行うことができるという優れた効果が得られる。

【図面の簡単な説明】

【図1】

本発明の実施の形態1における映像記録再生装置の構成を示すブロック図

【図2】

トランスポンダ、番組、ESの関係を示す図

【図3】

従来の映像記録再生装置の構成を示すブロック図

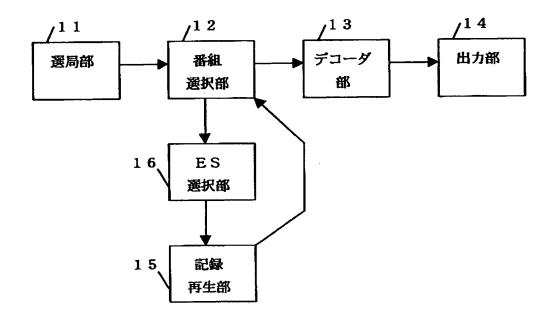
【符号の説明】

- 11 選局部
- 12 番組選択部
- 13 デコーダ部
- 14 出力部
- 15 記録再生部
- 16 ES選択部

【書類名】

図面

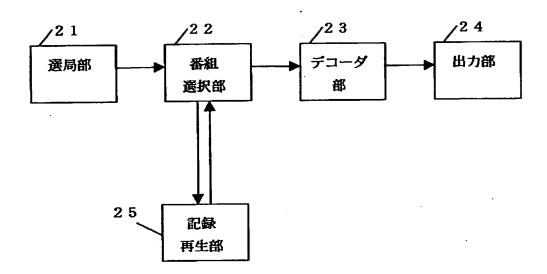
【図1】



【図2】

		ES① (映像)
		ES② (音声1)
	番組1	ES③ (音声2)
トランスポンダ		ES④ (データ1)
(1)		ES⑤ (データ2)
	番組2	ES① (映像)
		ES② (音声)
	番組3	ES① (音声)
	番組1	ES① (映像)
トランスポンダ (2)		ES② (音声)
	番組2	ES① (映像)
		ES②·(音声)
	番組3	ES① (映像)
		ES② (音声)
	番組4	ES① (映像)
		ES② (音声)
/		
).
I	1	I

【図3】



【書類名】 要約書

【要約】

【課題】 ビットストリーム記録しようとする番組のESの数が多過ぎて、全てのESが記録できない場合に、ユーザーの意図に近い記録動作を容易に行う映像記録再生装置を提供することを目的とする。

【解決手段】 ES選択部16で番組選択部12から送られてきたビットストリームから映像、音声、その他データのESを識別し、ESがある一定数以上存在する場合、その中から予め設定された条件を満たすESのみを選び、それ以外のESを削除し、記録再生部15でこのビットストリームを記録することにより、全てのESが記録できない場合でも予め設定された条件を満たすESを容易に記録することができる。

【選択図】 図1

出願人履歴情報

識別番号

[000005821]

1. 変更年月日

1990年 8月28日

[変更理由]

新規登録

住 所

大阪府門真市大字門真1006番地

氏 名

松下電器産業株式会社